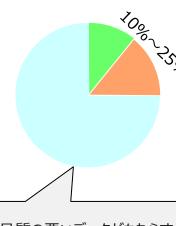
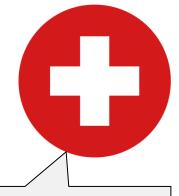
品質の悪いデータによる社会的費用

- ◆品質の悪いデータは、大きな社会的費用を生んでいます。
 - 2016年にIBM社より公刊された書籍では、「品質の悪いデータがアメリカ経済に与えているコスト推定値は年間 3.1兆ドル」と紹介しています。 【出所】Data Engine for Hadoop and Spark (P4) [IBM] Http://www.redbooks.ibm.com/abstracts/sg248359.html
 - 品質の悪いデータが生み出す社会的費用は、「正しいデータが確認できないことによる機会損失」「データの廃棄 や追加的な作業によるコスト」「不正確なデータ利用に基づくコスト」が挙げられます。
 - 社会的費用には実際に支出した費用のみならず、データの品質が悪いことによって得られなかった潜在的な利益も含まれます。

アメリカにおける「品質が悪いデータが生み出すコスト」に関するインフォグラフィック(翻訳)



品質の悪いデータがもたらす 経営上のコストは、組織の 収益の10~25%にのぼる。



ヘルスケア部門における質の悪いデータによる費用は 3140億ドル(→31兆 4000億円)となっている。



質の悪いデータによるアメリカ経済 へのコストは3兆ドル(→300兆 円)であり、2011年の財政赤字 の2倍以上となっている。



」正しいデータが分からないことで、 ある主要な小売業者が被った被害 は年間300万ドル(→3億円)と なっている。



典型的なIT予算の50%は、使えない情報とその補修に費やされる。



平均的な会社は、不正確なデータ のために想定した受取人に届かな い郵送料に毎年18万ドル (1800万円)を費やしている。

【出所】SOFTWARE AGのインフォグラフィックに基づき作成 https://lemonly.com/work/the-cost-of-bad-data

^{*} オリジナルのインフォグラフィックの値から「1ドル=100円 にて換算